

令和元年7月吉日

院内がん登録とDPCを使ったQI研究（2017年症例）参加のお願い

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

国立がん研究センターでは、都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会がん登録部会を通して Quality Indicatorに関する研究（以下、「QI研究」）を行ってまいりましたが、2017年症例についてもQI研究への参加施設を募集させて頂きたく存じます。このQI研究は、昨年改訂された「がん診療連携拠点病院の整備に関する指針」（平成30年7月31日健発0731第1号）においてがん医療のPDCAの方法のひとつとして位置づけられ、厚生労働省委託事業として実施されることになりました。内容・手順等には特に変更ありませんが、枠組みが変更になったことを併せてお知らせいたします。

Quality Indicator (QI) は診療の質指標と訳されます。2011年症例の182施設からスタートし、徐々に参加施設が増加し、2016年症例では476施設よりご参加を頂きました。結果の詳細は、参加施設へ個別結果を既にお返しし、全体結果を同封の報告書にまとめております。引き続き、各施設におけるPDCAサイクルなど質改善活動における一資料としてご活用いただけますと幸いです。

QI はがん対策基本法の目標とするがん診療均てん化の実態を検証し、日本全国でどの程度標準診療が普及しているかを把握するツールとして、これまで各学会のガイドライン作成にかかわった専門家の先生方のご協力により作成されてきました。もちろん、院内がん登録やDPCでは他院で実施された診療を把握できないこと、標準診療が適用できない事情や理由がありえることなど、「診療の質」を判定するには限界も多いことには注意すべきですが、その第一歩としてデータを見ることは必要なステップであり、また診療の実態を自ら検証することは医療のプロフェッショナルとしての社会的責任といえます。本研究は、診療を振り返るためのスタートやきっかけになることを目的として実施しております。事務局において個別の参加施設についての結果を施設名付きで公表することはありません。

ご参加にあたり、各施設での手順の詳細は添付の手順書に記載しておりますのでご参照ください。実際に貴施設で行って頂く作業としては、貴施設内でDPC調査の様式1とE F統合ファイル、及び院内がん登録の匿名化対応表ファイルをご準備いただき、研究事務局より配布する専用の「対象抽出・匿名化ソフト」を使用して提出用ファイルをご作成頂く手順となります。本データはQIの解析と結果の参加施設へのフィードバックを中心としておりますが、今後希少がんをはじめ、対策が必要となる他のがん種に関して国のがん対策に資する診療実態の検討が可能なるように、全部位についてのデータを収集させていただいています。

ご参加いただける施設は、添付の「QI研究参加について」に記載の手順に沿って申込手続きをお願いいたします。ご不明の点などありましたら下記の連絡先までお知らせください。

貴施設のご参加をお待ちしております。

【連絡・問い合わせ先】（QI研究事務局）国立がん研究センターがん臨床情報部 東 尚弘

TEL 03-3547-5201 ダイヤル（内線 1603）

FAX 03-5565-2322 Email: hsr@ncc.go.jp